



1 点眼はハイイロアザラシと飼育員の信頼関係があってこそできる処置。目の傷や白濁の有無、まばたきの反応を確認する。2 イルカは餌の魚を歯で噛むことなく、丸呑みに。つくみイルカ島では1日に200kg以上の餌を準備して、一頭ずつ決められた量を分ける。全ての餌は冷凍されていて、給餌前にビタミンなどを添付するそう。3 イルカを健康に飼育するために繰り返し行われる訓練。飼育員とコミュニケーションをとりながら、新たな行動を学習していく。4 飼育員の片腕を入れて行う口内の確認。健康管理には肛門にひも状の体温計を入れて測る体温測定のほか、採血、体重測定なども。



動物たちは飼育する以上は長生きさせて、繁殖していきたい。飼育員にとって大切な使命を果たすべく、研究や技術の習得にも熱心に取り組んでいる。2017年には自然交配によって、バンドウイルカの赤ちゃんが生まれた。2018年は一頭のメスに人工授精を試みたものの、難産の末に死産という結果に。「私も施設も初めて人工授精を行いました。胎児と亡くなった仔に執着する母親の様子を見て、これまで以上に命を扱う責任の重さを感じましたね。妊娠には成功しましたが、無事に赤ちゃんが生まれてこなかったのはとても残念なことでした。」

動物たちは飼育員のみならず大好き!



飼育員としての課題は「出産・生存率を高めること」



巻頭特集

うみたま体験パーク

「つくみイルカ島」で会いましょう

仕事図鑑 水族館の飼育員



飼育員のほか、施設設備の修繕管理係、生け餌のイベント対応係、改札など職員は全14人。動物の世話に追われながらも、職員同士の交流を心がけている。



日本の水族館にいるイルカは、2015年までは和歌山県や静岡県から搬入して飼育してきたそう。そのなかには親や周りの出産を充分見ないまま、水族館のプールで自分が妊娠と出産を経験することになるイルカもいる。子育てについても同じようだ。経験が少ないことにあわせて、日本のプールはアメリカに比べると表面積が小さく、行動範囲が限られる。澤主任はその2点がないかと考えている。

ディレクターのあなただけが若手飼育員が観客の前に

飼育の現場を統括する澤主任には、若手飼育員の指導という業務もある。訓練の基本やサービスの基礎知識などを重点的に伝えることを意識しているそうだ。現場での作業手順はリアルタイムに教えられる別の職員に任せられているという。

現状を打開するべく、つくみイルカ島の繁殖用プールは20メートル×15メートルの広さを確保した。動物にとって居心地のよい環境を造るため、改善はこれからも続いていく。バンドウイルカの繁殖期は春から秋にかけて。今年も同施設の妊娠発表を心待ちにしているファンがいるはずである。



飼育されている14頭のバンドウイルカは、パフォーマンスや繁殖、ふれあい体験などそれぞれの役割がある。お気に入りの一頭を見つけよう。

うみたま体験パーク「つくみイルカ島」
☎ 0972-85-3020
津久見市大字四浦2218番地10

津久見インターから車で20分。遊びに来てね!



この夏、姫野さんがショーデビューを果たして、イルカや先輩飼育員とともに活躍する姿を観てみたい。

「入社一年目の配属先は、うみたまごのガイド役。水族館の飼育員を目指して、学校の勉強をがんばってきたので、どうしても憧れの職種で働きたかったんです。環境を考えると、二年目になる直前で異動の話がいただけました。つくみイルカ島はお客様との距離が近いのも魅力。ガイドの経験が役立つと思います。目標はやっぱり先輩方。ショーや動物に対しての取り組み方を見ていると尊敬してしまいます。」

海の振り返しをものともせず、屋外施設を行き来する姫野さん。パフォーマンスショーで観客の前に立つデビュー日が近づいているそう。それにはほかの職員が見守るなか、試験に合格しなければならぬ。澤主任やMC担当者に手ほどきを受けながら、動画に録った自身の喋りと動きを確認して練習に励んでいる。通勤中の車内も練習の場になっているそう。



姫野太雅さん
「先輩方の力になりたい!」姫野さんは、体調を崩して迷惑をかけないよう、トレーニングや食事に気をつけているそう。

姫野太雅さんは2018年に入社し、今春、つくみイルカ島に配属となった。幼いころから飼育員になることを夢みて、津久見高校卒業後にはドルフィントレーナー専攻がある専門学校へ進学。在学中に同施設での研修とアルバイトに通ううち、現場の空気やスタッフの人柄に惹かれていったという。



澤 修作主任
飼育員をはじめとした現場職員をまとめる澤主任。現在、受診動作での人工授精を目指している。

「ふだんの生活では接する機会が少ない動物ですから、まずは触れあってほしい。子どもは楽しみながら、新しい発見や驚きを経験してもらいたいな。大人には童心にかえってもらって、生きものに興味を持っていただきたい。自然所を尋ねた。」

自由研究の題材を探しに、とにかく涼を求めて、長期休暇の一日を過ごす場所として。目的はなんでもよいのである。つくみイルカ島の動物に会いに、四浦半島へドライブはいかがだろうか。

豊後水道に面した水族館にはバンドウイルカのほかに、ハイイロアザラシ、ゴマフアザラシ、コツメカワウソなどの海の生きものたちがいる。生け餌の主である地魚の存在も忘れてはいけない。初夏にはマゼランペンギンの卵が孵化し、2羽の雛が誕生したことも話題になった。飼育の現場を取りまとめる澤修作主任に見所を尋ねた。

海の生きものたちに触れて新しい発見と驚きぞ

水族館の飼育員って、動物の世話のほかにどんな仕事があるのだろう。「つくみイルカ島へ行って、ベテランと若手の職員ふたりに疑問を投げかけてみた。教育普及に繁殖研究、パフォーマンス訓練に職員指導。なるほど、バックヤードでの仕事はたくさんあるようだ。環境を考えるきっかけにもなるはずだから」



※シャチはクジラ目ハクジラ亜目マイルカ科の動物、イルカはハクジラ亜目に属する種のうち、4メートル以下の小型の種類